

倉掛新聞

〈発行所〉
倉掛自治連合会
井原市井原町倉掛
会長／谷和政
〈編集〉
倉掛自治連合会
倉掛少年団育成会
消防井原分団第3

祝 100歳

「踊りは生きがい」

倉掛2組 若林恵美子さん



倉掛地区内最高齢の若林恵美子さん(倉掛2組)が12月15日、元気で百歳の誕生日を迎え、地域の人の間では話題となっている。

舞踊を始めて97歳まで稽古を積み、様々な舞台に立ち艶やかな舞いを披露してきた。

恵美子さんは大正7年生まれ。70歳のころから日本舞踊を始め、15日には、倉掛自治連合会の谷和政会長と片岡秀憲副会長、細羽正敏民生児童委員が恵美子さん宅を訪れ「お健や

かに百歳をお迎えになり、おめでとうございます」とお祝いの言葉を贈った。孫やひ孫ら10人も同日、アメリカやオーストラリアなど国内外から井原へ集まり、ともに長寿を祝った。17日には、井原市の大舌勲市長らがお祝いに駆け付け

た。恵美子さんは「いつも皆が傍にいてくれるので心強く、ありがたい」と感謝。恵美子さんの家族からは「このたびは多くの方々から祝っていたいただき恐縮です。今後ともよろしくお願いいたします」と話している。

見積もりで分かった。神苑には現在、サクラやクスノキ、スギ、カシなど42本の木々がある。これらの大量の落ち葉清掃は、草取りとともに、近隣住民や神社関係者の大きな負担になっていることから、倉掛夏目の氏が抛出する神社費収入を考慮した対策が求められている。

半伐採等見積は五百万円

郷社の樹木42本調査



郷社足次山神社の樹木を適当な高さで切る半伐採(枝打合)を行った場合、

その費用は約五百万円に上ることが先般、専門業者の

「消防団ってなに？」

団員募集PR

①地元消防団の人達って？
「井原に住んでいる人」



うの設置や排水作業を行います」

②普段は何をしているの？
「消防団が職業ではなく別の仕事で頑張っています」
③どんな活動をするの？
「防火の呼び掛けや、第一日曜日の定期点検、地域行事等に参加しています」
④有事の際には？
「火災などの有事の際には現場に駆けつけて初期消火や交通整理を行います。台風や集中豪雨のときなども出動し、浸水に備えた土の

パワー1結集

ボランテアら用水路清掃

多くの枯れ葉や土砂が堆積していると住民から指摘があった倉掛3組と4組裏の用水路(幅1.1×1.4m深さ約1m)の清掃が

20cm堆積した土砂や葉っぱを仮置場へ運び出した。約250mの清掃区間には、



12月1日、倉掛防災ボランティアグループと近隣住民らによって実施された。小田川に至るこの用水路周辺は宅地化が進み水田も

足場板やチェーンソー、スコップ、運搬用一輪車などを持ち寄った22人は、午前8時に作業を開始。10

庭木の枝が電線や電話線まで伸びている箇所もあったことから、許可を得てこれら

倉掛自治連合会の谷和政会長は作業を終えて「皆さんの力を

目を見張るばかりの連携作業によって、午前中で水路は元の姿に

60人が参加

AED・消火・避難 総合防災訓練



総合防災訓練(倉掛自治連合会&つどえぐる共催)が10月13日、つどえぐるで行われ約60人が参加した。冒頭、倉掛自治連合会の谷和政会長が「今年台風や地震が日本列島各地を襲っています。きょうは井原

分団第3部も参加していますが、防災減災に消防団は欠かせません。団員確保に向けて皆様のご協力をお願いします」と挨拶。続いて岩本忠之防災士(井原町猪原)が「近年は大規模災害が多発しやすくなっている」と、自然環境

が変化していることを強調し、井原市内に58人いる防災士の役割等についても説明を加えた。午前10時から井原地区消防組合職員の指導によるAED取扱講習に入り、三つのグループに分かれて訓練用の人形で人工呼吸と心臓マッサージ(胸骨圧迫)、AED使用手順などを約1時間学習した。

水消火器を使った初期消火訓練では、地元の小学生らも火点への放水を体験(写真上)。最後に1階の湯沸かし場から火災が発生したとの想定により、非常ベルを合図に2階の倉掛公民館にいた約20人が、救助袋で北側駐車場へ滑り降りる避難訓練を実施した。

倉掛地区初優勝

第2回井原地区GG大会

第2回井原地区グラウン
ドゴルフ大会(井原公民館) 主催)が井原小学校で11月
4日、町内から14チームが

選抜選手活躍



参加して開かれた。
午前9時、三宅秀治公民館長の開会挨拶に続いて来賓が祝辞を述べ、小川泰之体育・レク部長が競技につ



いて説明。加藤勝信自民党総務会長(写真右)の始球式で競技はスタートした。倉掛は、9月23日に郷社で行われた少年団育成会主催の三世代交流グラウンドゴルフにおける上位入賞者を選挙して今大会に

趣味



卒業後は、陶芸をする機会もほとんどなく過ぎていたが、数年前に陶芸倶楽部の後輩に誘われ備前でのOB会に参加した。ひまひまに轆轤(ろくろ)をひいてみたが、なかなか手ごわい。以来、冬場を除き1〜2か月に一度位のペースで備前に行き、湯呑や一輪挿しなどを作っている。

井高時代に作ったものと最近作ったものを比べてみてもほとんど進歩がない。才能がないのである。とは言え才能と趣味とは別であり、やる気はない。来年も暖かくなったら備前に行つて、なにかしら作ってみたい。

倉掛自治連合会
広報広聴部長 山本 勝己



このあと倉掛の北部を回って防火を呼び掛け、翌10日は南部を一巡した。
倉掛は10位
少年レク大会
第45回井原市少年レクリエーション大会が11月10日、西江原小学校グラウンドを主会場に開かれ、25チームが参加した。地図を見ながら歩くオリエンテーリングにはクイズがあり、倉掛は5問中3

問正解。指定時間(2時間20分)より少し早い2時間8分48秒でゴールイン。総合10位に入った。
手際よく作業
秋季資源回収
倉掛少年団秋季資源回収が11月18日、関係者約40人によって行われた。午前8時にJA岡山西駐車場へ集合した団員らは、回収班と積み替え班に分かれ、地元ボランティアらと

ともにトラック6台を使って作業を行い、昼前にはすべての作業を終えた。
楽しいひと時
クリスマス会
倉掛少年団クリスマス会が12月9日午後、井原公民館で開かれた。約60人が参加して、ユニークな学年別の出し物などを披露。団員らにはプレゼントもあり、楽しい2時間30分を過ごした。

多彩な活動体験

倉掛少年団 & 育成会



倉掛地内をパトロールしながら防火を呼び掛ける倉掛少年団防火クラブ隊

全国火災予防週間が11月9日から始まり、倉掛少年団防火クラブの夜間パトロール出発式が午後7時からつどえくで行われ、関係者約50人が出席した。

山成秀峰育成会会長の開会挨拶に続いて、井原小学校の佐藤芳明校長ら来賓が「防災意識は地域ぐるみで高めることが必要。倉掛のこの活動はそうした点で意義深い」と、息の長い活動をたたえた。

臨んだ。結果、シニアの部で西村敏明さん(12-12組)が1位、井上純志さん(15-12組)が3位。ミドルの部で丸山剛さん(18-11組)が

1位。ジュニアの部でも大坪寛和君(2組)が3位に入るなど、出場した6人全員が好成績を収める健闘をみせ、倉掛チームは団体の部で初優勝を飾った。

サロンクリスマス会



サロンあすはクリスマス会がつどえ〜で12月2日、会員40人が参加して開かれた。ゲストのP&P(倉橋一郎氏・藤代直人氏)が「月がとっても青いから」など、懐かしい曲を交えながらライブで全12曲を披露し、館内は終始盛り上がった。

◆ 行事予定 ◆

- 12/25 四 正月しめ飾り作り方教室 (つどえ〜)
- 12/29 日 郷社越年祭・新年祈願祭準備 9:30~ ※協力者求む
- 12/28~29 井原市消防団夜警活動
- 12/31 日 郷社足次山神社越年祈願祭
- 1/1 四 郷社足次山神社新年祈願祭
- 1/6 日 井原分団第3部試運転日
- 1/13 日 井原線感謝デー (大人500円1日乗り放題)
- 1/19 日 倉掛自治連合会 役員会&防犯パトロール
- 1/20 日 井原市消防出初式
- 1/26~27 生涯学習の集いinいばら (アクティブライブ井原)
- 1/27 日 星の郷ふれあい健康マラソン
- 2/10 日 倉掛少年団入退団式

※つどえ〜るカフェ(祝日休み)
金曜日&日曜日10:00~15:00
※つどえ〜る金曜朝市
金曜日10:15~15:00

